

照
本第三五八號

昭和六年九月十五日

在齊々哈爾

領事 清水 八百一

外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

黑龍江省呼蘭官民ノ在鮮遭難
同胞追悼會舉行ニ關スル件

朝鮮事件ニ刺戟セラレ呼海鐵路沿線各地ニ於テモ排日氣分拾頭シ來
ルル次第ハ客月三日附本第三一三號往信ヲ以テ報告シ置キタルカ客
月三十日呼蘭西岡公園ニ於テ呼蘭縣立中學校及呼蘭縣案後援會主催
メ下ニ在鮮遭難同胞追悼會舉行セラレ騎兵第一旅長代理吳松林、呼

在齊々哈爾日本領事館



蘭縣長高乃濟、呼蘭地方法院長李耀西、同首席檢察官黃居穎及各界
代表^{各校}生徒ヲ合シ數千名集合セリ會場ノ中央ニハ假小屋ヲ設テ中ニ
牌ヲ按置シ供物ヲ備ヘ左右ニハ各界代表ノ贈レル「同胞ノ死ヲ悼ミ
日本ヲ攻撃セル文字ノ羅列シアル輓聯」ヲ連掛シアリ縣立中學校長
劉作民祭文ヲ讀シ生徒ノ排日演說アリタル後會衆一同ハ「永久ニ
經濟絶交ヲ爲シ日貨ヲ抵制スヘキ」旨誓ヒ散會セル由ナリ
右何等御參考迄報告ス
本信寫送付先
在華公使、北平首府、奉天、吉林、哈爾濱各總領事
南京、滿洲里各領事、關東廳、朝鮮總督

在齊々哈爾日本領事館

S 1.1.1.0-7

2707

0587

S 1.1.1.0-7

2706

0580



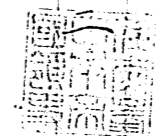
機密

機密公第一二一號

昭和六年九月十五日

在赤峰

領事館事務代理 年田哲



外務大臣男爵幣原喜重郎 殿

赤峰地方排日情況報告ノ件

萬寶山々朝鮮事件以來熱河ニ於テ教育界ヲ中心トシ熱河省民衆對日外交後援會ナルモ組織サレ排日的傳單ヲ各方面ニ發送シツル模様ニテ赤峰地方軍隊及諸學校ニモ各種傳單舞ハミ居ルカモ夕街頭ニ散布貼付セラル程ニハ至ラス 尚前記外交後援會ハ運動費トシテ各學校教職員

在赤峰日本領事館

(分類 11.0 20-2)

昭和六年九月廿八日接受

0588

2708

S 1.1.1.0-7

0589

2709

S 1.1.1.0-7

ハ俸給中ヨリニ三元宛教育局ヲシテ差シ引カシメタルヤニテ教職員ハ俸給ニ三箇月不渡ト為リ居ルニ拘ラス一言ノ相談モモズ 天引ルカ如キハ不都合ナリト大イニ不平ヲ洩シ居ル趣キアリ 尚又當地縣知事如キモ決シテ日本人ニ御迷惑ヲ掛ケル様ナリトハ致サスト言明レ居リ一般ニ熱ナク現在ノ僭々テハ當地方排日ハ表面化スルコトナク自然消滅スヘシト認メテ

寫送自先

在華公使、奉天、四平、天津

在赤峰日本領事館

REEL No. A-0061

アジア歴史資料センター

昭和六年九月廿五日

二九一

昭和六年九月十五日

在牛莊

領事 荒川 充雄

外務大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海城民衆教育會排日宣傳計畫ニ関スル件

當管内海城縣民衆教育會ニ於テハ排日講演會ヲ開催シ或ハ排日宣傳文ヲ散布スル等同地方唯一ノ排日機關トシテ最近各種ノ活動ヲ為シツアガ本月六日ノ如キハ同會館ニ於テ排日宣傳事業計畫ニ関シ協議ノ結果左記事項ヲ議決セリト

在牛莊日本領事館

謂フ

記

一、每週日曜日ハ公園茶社ニ於テ時局及國際的講演會ヲ開催シ排日思想ノ喚起ニ努ムコト

二、縣内ニ於ケル在留外人ノ人口管業及宣教等ニ関スル設備狀況並ニ日本軍營ノ配置狀況滿鉄各種事業ノ狀況等ヲ調査シ將來ノ排他資料ニ供スルコト

三、排日排貨ノ目的ニ達スル為連鎖方法ヲ以テ一般民衆ニ概ヲ飛ハシ從來各地ニ行ハル、排日連鎖書状ヲ左ノ如ク改ムコト

(譯文)

東北ノ危機已ニ目睫ニ迫レリ！ 同胞ヨ！ 一齊ニ

S 1.1.1.0-7

2711

S 1.1.1.0-7

2710

0590

團結シ方法ヲ講セサルヘカヲナルナリ、
 万宝山事件及鮮人、華僑慘殺事件發生
 以來日本帝國主義ハ些ノ憾悔ヲ為サレトモナラズ
 又ツテ暴動ヲ實行セントシ居レリ彼、滿蒙政策
 ハ密月二十五日新聞ニ登載セラレタル日本考謀本部
 建川部長ノ聲名ノ如ク即チ（滿蒙政策ハ現
 在、如キ空騒キシ居ル秋ニ非ス唯断然タル決心ヲ
 要スルニマナリト）又曰ク（軍部ハ已ニ最後ノ決心ト
 準備アリト）斯ノ如ク人ヲテ驚膽セシムル消息カ！
 我々ノ耳ニ傳ヘラル、時當然ニ或種ノ感想ヲ惹起
 セシメサルヤ？ 鋼刀既ニ我々ノ頭上ニ放タレタル
 ナリ大多數ノ同胞等々未タ睡迷夢中ニアリ
 親愛ナル同胞ヨ！醒ヨ！ 君若シ中國人タルヲ認
 識シ居ルナラハ君ノ心ニ未タ死セルニ非ス君ノ血ハ未タ
 冷タルニ非ス依ツテ君等々此軍子ヲ受ケタル際ハ
 必ス二十四時間以内ニ此軍子寫十枚ヲ君ノ友人ニ
 發送セラルヘシ。若シ然ラサレハ！ 君ハ必ス亡國奴ト
 ナルヲ甘スルモノナルヘク亦冷血動物タルヲ免カレサルヘシ!!!
 良心救國!!!
 一、此短傳單ヲ初メヨリ終リマテ熟讀セヨ、
 二、熟讀後ハ決シテ日本貨ヲ賣買セサルコトニ定メ
 高外國漢字新聞ノ購讀ヲ為サルコトニ定メ
 レヨ、
 三、君若シ之實行セサル場合ハ十日以内ニ必ラス天罰
 ヲ受ケヘシ、
 四、此傳單ヲ受ケタル際ハ必ラス十人ニ傳フヘシ若シ

S 1.1.1.0-7

2713

S 1.1.1.0-7

2712

0591

宣傳セラル時ハ君ハ必ラス横死スヘシ!

五君ノ熱心ナル愛國心ノ前達無量ナルヲ祝ス!

(熱血的中国ノ人)

右報告ス。

寫送付先

在支公使、北平、奉天。

在牛莊日本領事館

6 1.1.1.0 -7

2714

0592

REEL No. A-0061

0234

アジア歴史資料センター

記録
湯山由衣
九月十六日

電信課長

大臣

次官

亞細亞
歐米
通商
條約
情報
文化
人事
文書
會計

寫送先

分類 11.1.0.20-2

昭和6 一二五〇九 暗

芝罘 本省

十六日後發 九月十六日後着

亞

幣原外務大臣

内田領事

第六三號

中村大尉事件ニ付當地新聞ハ他地方ヨリノ通信ヲ散漫的ニ登載スル
ノミニシテ目新シキ記事モ見當ラス且又目下當地人心長江水害救濟
運動ニ熱中シ居リ反響ト認ムヘキモノナシ朝鮮事件ニ依ル反日會ハ
幹部連ノ内訌頻發シ中國商人ノ出様ニ依リテハ日貨ノ仕入敢テ困難
ナラサルモ彼等ノ弱腰ノ爲未タ回復ニ至ラス尤モ其實害ヲ受クルモ
ノハ殆ト全部中國商ニシテ本邦人側ハ大輸入商タル三井以外ノ小商
人ハ支障ナク營業ヲ繼續シ居レリ排日的空氣殆ト見受ケラレス

外務省

公使ヨリ上海へ轉報アリタシ
公使、奉天へ轉電シ、青島、濟南、天津、北平へ暗送セリ

外務省

S 1.1.1.0-7

2716

0594

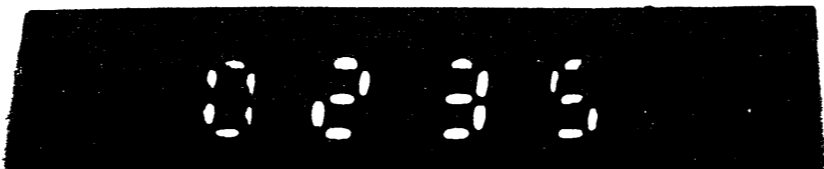
S 1.1.1.0-7

2715

記

0593

REEL No. A-0061



アジア歴史資料センター

外務省

秘

陸同文

電報

昭和六年九月一六
九一五後四〇五〇發
北平輔佐官

參謀次長宛

北平第九〇三號

九月一日以來左迄積極的ニ非サルモ繼續ニ來
レル當地ニ於ケル排日貨運動ニ對シ公安局ハ九月
十一日党部ニ對シ目下日支外交紛糾ナル際ナ
レハ暫時之カ停止ヲ要求ニ來リ之カ爲日貨登
記等モ一時廢止ノ形トナリタリ

閩東天津濟南上海

記録簿

通商局

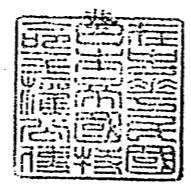
機密公第三八一號

昭和六年九月十六日

在中華民國

特命全權公使 重光

外務大臣男爵 幣原 喜重 郎 殿



昭和六年九月十六日附在南京上村書記官宛機密公第三九〇號傳真送
付

杭州市政府ノ反日援僑會經費補助ニ付抗議ノ件

(分類ノ...

S 1.1.1.0-7

2718

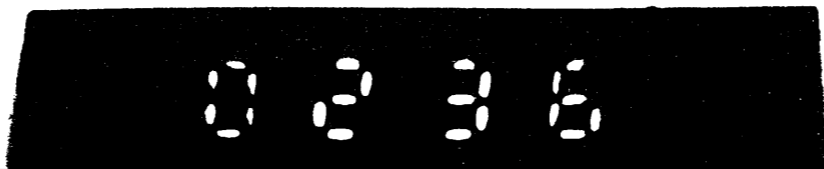
0596

S 1.1.1.0-7

2717

0595

REEL No. A-0061





機密公第三九〇號

昭和六年九月十六日

在中華民國

特命全權公使 重光 葵

在南京

三等書記官 上村 伸一 殿

杭州市政府ノ反日援僑會經費補助ニ付抗議ノ件

杭州市政府ノ反日援僑委員會經費補助ニ關スル外交部長宛公文別添送附スルニ付外交部ニ轉送方可然御取計相成度

本信寫送付先 外務大臣 上海 北平 杭州

別紙添付

B11

S 1.1.1.0-7

2719

0597



外第六三號

以書翰啓上致候。陳者、在杭州帝國領事ヨリノ報告ニ依レハ杭州市政府ハ今般反日援僑委員會ニ對シ八月及九月ノ二ヶ月間毎月百五十元宛ヲ經費トシテ補助スルコトトナリ右ニ關シ市政府ヨリ反日援僑委員會ニ宛テタル書翰ハ八月二十一日ノ杭州國民新聞其ノ他ニ掲載セラレタル趣ナリ。本使ハ帝國政府ノ訓令ニ基キ貴國官憲カ直接又ハ間接ニ排日貨運動ニ關與シ居ルノ事實ハ帝國政府ニ於テ特ニ重大視スル所ナルコトヲ茲ニ聲明スルト共ニ右新聞記事ニ付貴國政府ノ注意ヲ喚起シ右事實ナルニ於テハ右援助中止方至急中央政府ヨリ杭州市政府ニ訓令セラレムコトヲ要求致候。

昭和六年九月十六日

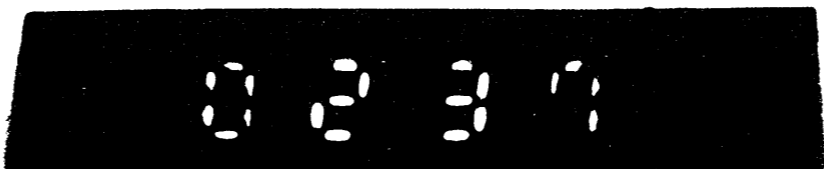
在華日本公使館

S 1.1.1.0-7

2720

0598

REEL No. A-0061



日本帝國特命全權公使 重光 葵

國民政府外交部長 王 正 廷 殿

在華日本公使館

S 1.1.1.0-7

2721

0599

REEL No. A-0061

0238

アジア歴史資料センター

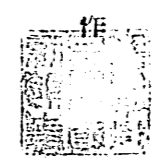
28

(分類 1.1.1.0.20-2)

公信第三一五號

昭和六年九月十六日

在局子街 副領事 田中



外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

排日ポスター取締方ノ件

本件ニ關シ九月一日附公信第二九五號及九月八日附機密第三〇六號拙信ヲ以テ及報告十四日啓籌備處參議ト會見ノ際取締狀況ヲ質シタル處最近郵便局ニ於ケル印刷物(封書ハ檢閲セス)檢査ノ際多數此種ポスターヲ押收シツツアリ今後モ嚴重取締ル旨言明セリ右報告ス

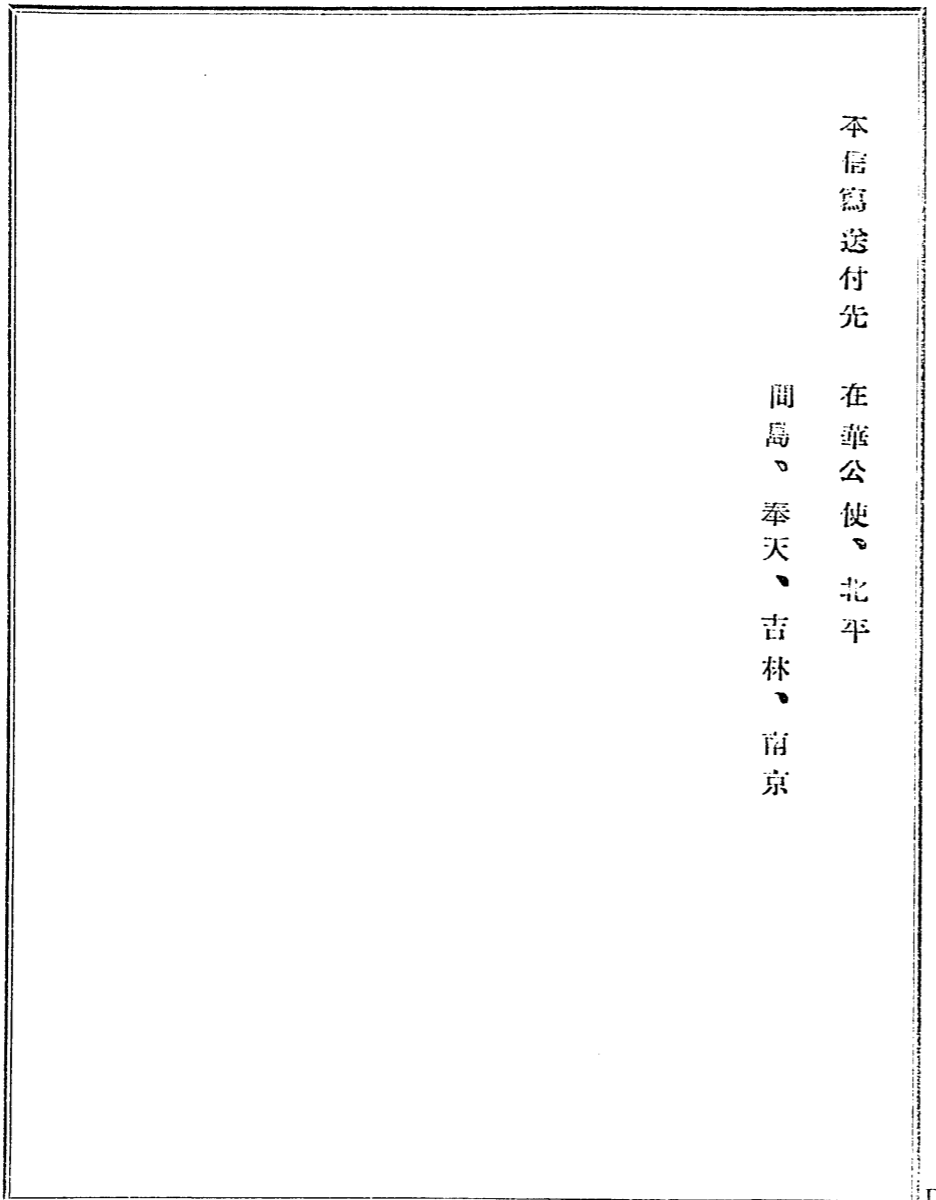
在間島日本總領事館局子街分館

萬家山由松揚寄件
附日下係

本信寫送付先 在華公使、北平

間島、奉天、吉林、南京

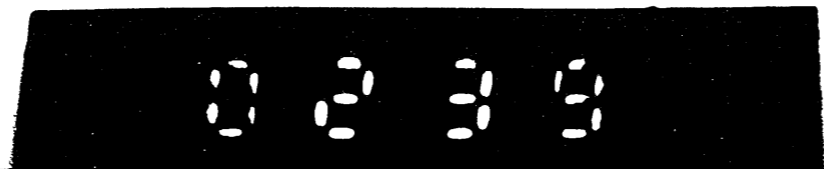
在間島日本總領事館局子街分館



S 1.1.1.0-7 2723 0601

S 1.1.1.0-7 2722 0600

REEL No. A-0061



アジア歴史資料センター

文書課長
公 信 案

文書課長 昭和六年九月拾六日發送済

主 亞細亞局長 (起草昭和六年九月十日)

管 亞二機密 第九二六號 昭和六年九月拾貳日

受信 堀切拓務次官
發信 永井次官

件名 中國々民党吉林省党務指導委員會ノ万寶山及朝鮮事件ニ關スル宣傳文入手ニ關スル件

別紙御參考迄ニ送付ス

(昭和七年八月三十日附) 在 通 化 館來(送) 第九九號(寫及附用書)

懸案

公 信 案

外 務 省

S 1.1.1.0-7

2724

12 41

0602

字 札

機密公第一九五號

昭和六年八月三十一日

在 通 化

副領事 興津良郎

外務大臣男爵幣原喜重郎 殿

中國々民党吉林省党務指導委員會ノ萬寶山及朝鮮事件ニ關スル宣傳文入手ニ關スル件
中國々民党吉林省党務指導委員會名義ニテ萬寶山事件及朝鮮内地事件ニ關スル別添譯文ノ如キ(原文朝鮮文)不穩宣傳文書ヲ入手シタルカ右ハ豫テ

S 1.1.1.0-7

2725

0603

REEL No. A-0061

0240

アジア歴史資料センター

中國側へ取入、為メ吉林ニ赴キ居タル鮮匪國民府
 首領玄益哲等カ本月二十日ヨリ開催セラレタル
 同府中央會議列席、為メ新賓縣ニ帰来ノ際持参
 レタルモノニシテ右宣傳文書、朝鮮文ニテ作成セラレ
 アル矣及其内容ヨリ見ルニ鮮支人共同ニテ作成シ
 タルモノ、如ク見ユルモ其、実玄益哲等ノ作成ニ係
 ルモノナルコト明ニシテ果シテ然ルニ於テハ本文書ニ
 中國々民党吉林省党務指導委員會ノ名義ヲ
 冒用シ更ニ同委員會ナル印章ヲ用ヒ居レル矣ヨ
 リ見テ鮮匪國民府ト吉林ニ於ケル中國々民党トノ
 間ニ或ル種ノ默契ヲ有シ相當密切ナル關係ヲ生シタ
 タルニアラスヤト觀側セラレ何等御参考迄右報告

BII

S 1.1.1.0-7 2726 0604

申進ス
 本信寫送附先
 奉天、吉林、間島、長春、安東、鉄峯、海龍、
 各公館長
 朝鮮總督府、關東廳、各警務局長、平北知事

BII

S 1.1.1.0-7 2727 0605

譯文（原文ハ朝鮮文ナリ）

萬鮮事件ヲ見テ韓國民衆ニ告ク

我等ノ親愛セル韓國民衆一、諸位ハ二十七年前、昔ヲ回顧セル時其ノ自由ト幸福ヲ感スルナラニ然レ一八九〇五年ヨリ殊ニ一九一〇年以後ヨリ今ニ至ル迄一日モ憂鬱ト悶惱ニ包マレサル日ハナカリレナラン斯ノ如キ亡國滅族ノ慙慘タル現象ハ諸位ノ痛恨タルノミナラス曾ツテヨリ諸位ト親善ノ度深ク歴史久遠ニレテ痛癢ヲ共ニセル中國同胞モ唇ミ齒寒ノ感ト興亡興共ノ痛歎ナキニアラス、近來中國革命ノ發展急激セルニ從ヒ諸帝國主義ハ期ノ如キ情勢ニ鑑ミ彼等ノ勢力カ久レカラスレテ中國ヨリ驅

BII

S 1.1.1.0 -7

2728

0606

逐セラレ又世界的ニ彼等ノ野心ヲ肆行不能ナルヲ認識セラレルニ至レリ其中ニテモ日本帝國主義ハ殊ニ狼狽ニ即時中國革命勢力ヲ完全ニ抹殺シテ大陸侵略政策ヲ實施シ以テ帝國主義的野心ヲ満足セサルヲ遺憾トナシ最後最悪ヲナレハ、アリソレハ中國革命ノ目的カ唯中國ノ自由平等ニ止マラス進ニテ全世界ノ一切弱小民族ヲ援助シテ同レク自由平等ヲ享有セシメムトセル處ニアリ故ニ中國ノ革命完成セラレル日ハ中國ト同文同種テアリ最モ近切ナル關係ヲ有セル朝鮮民族ニ對シテハ何ヨリモ先ニ其革命運動ヲ敏捷發展セシメテ民族的獨立ト自由平等ヲ獲得セシムルヘキハ今更言フ

BII

S 1.1.1.0 -7

2729

0607

ニ及ハサルナリ也レヨリ見レハ日本カ強盜的ニ獲得
得レタリレ權利ハ中國ノ革命ニ因リ犧牲セラレ
ニアラスヤ也ヲ窺知レタル日本ハ陰謀ヲ逞レ先
韓西民族ノ感情ヲ中傷レ韓國民族ヲレテ中國ニ
接近レ能ハサラレメテ止ムナク永遠ニ日本ニ屈從ス
ル奴隸ニナサレメトセル詭計ヲ廻レ居レリ又ハ西
民族ノ聯合戰線ヲ破壞レ韓國民族革命ノ勢
力ヲ永久ニ孤立セシメテ破綻ニ陥ラレメトス彼
等ノ滿蒙侵略ノ野心ヲ實現セルニ唯一ノ方策
タリ而レテ今回ノ萬寶山事件及朝鮮ノ排華暴
動事件ハ純全ニ斯ノ如キ動機ヨリ彼等ノ造作セ
シモノナレハ親愛スル韓國同胞ハ此ノ機會ニ猛醒

S 1.1.1.0 -7

2730

0608

セラレニユトヲ要望シテ止マサル次第ナリ若シ皆様ニ
赤血尚熱ク心臓尚鼓動シ永遠ニ日本ノ奴隸ニナラ
サル民族の大決心アリトセハ一致團結シテ日本帝
國主義ヲ打倒シヨ「我カ韓國ヲ我等ニ返セヨ」韓
國革命成功萬歳ヲ大聲怒呼シ電光石火ノ勢ニテ
民族的解放運動ヲ實際的ニ猛烈ニ展開シ二十
七年前所有セシ自由平等幸福ヲ恢復セム爲メ
ニ闘争アルヘキヲ信スル次第ナリ茲ニ本會ハ皆様
ニ同情レ互助セル誠意ヨリ次ノ教條ノ意見ヲ我
カ韓國同胞ニ陳述スル次第ナリ

一) 中韓西民族ハ切實ニ聯合シテ我等ノ共通敵タル
日本帝國主義ヲ打倒セサルヘカラス我等ノ知ル通

S 1.1.1.0 -7

2731

0609

REEL No. A-0061

リ今回、萬寶山事件及朝鮮内ノ暴動事件ハ皆日本帝國主義者、陰謀タルト同時ニ我等ノ敵ハ即チ日本帝國主義タルヲ知ルヘシ。勿論少數鮮人中ニハ日本帝國主義者ノ走狗役割ニ忠実ナル者ナキニカラサレハ我等ハ斯ノ如キ不純分子ヲ除去セサルヘカラス其他ノ韓國同胞ニ對シテハ昔日ト同シク親善ヲ盡スヘキヲ決シテ些少ナリトモ蔑視スヘキニカラス殊ニ我等ハ固固ノ情勢ヲ明白ニ認識シ進テ我等ノ共通タル出路ヲ開拓セムカ爲メ我カ西民族ハ切實ニ又永遠ニ聯合セサルヘカラス我等カ同一ナル革命線上ニ於テ日本帝國主義ヲ進攻セハ我カ西民族ノ昔日ノ好感一

BII

S 1.1.1.0-7

2732

0610

層親密トナルヘキハ言フ迄モナク日本帝國主義者モ其ノ惡辣ナル侵略的野心ヲ施スヘキ處ナラナル筈ナレハ親愛セル韓國同胞諸位ハ切實ニ我等ト結合シテ萬鮮事件、如キ事件再發セサル様セサルヘカラス

(一) 諸君ハ諸親日走狗ト共党分子ヲ剷除スルニ努力セサルヘカラス日本帝國主義者カ皆様ヲ壓迫セルハ異民族ノ暴行ナレトモ親日走狗カ皆様ヲ殘害セルハ同一民族内ノ鄙劣タル行為ナレハ之レハ實ニ韓國民族解放運動ト中韓聯合ノ大ナル障碍タリ今回、萬寶山ノ強制水田事件ト在鮮華僑ノ慘殺事件ノ如キハ皆此種ノ走狗輩

BII

S 1.1.1.0-7

2733

0611

REEL No. A-0061

アジア歴史資料センター

ノ所爲ニカラサルヤセヨリ察スルモ彼等ノ罪惡ハ
日本帝國主義者ヨリモ尚甚タレキモノナリ萬一
此等ノ走狗輩ヲ積極撲滅セサレハ革命完成
ノ望ミナレ又共党分子ハ韓國民族運動ヲ攪
乱セルノミナラス皆様ノ民族的生命ヲ行商セル
輩ナリ中韓民族感情ヲ中傷シ中國ノ治安ヲ妨
害セルハ彼等ノ常習ナリ故ニ親日走狗ト共党分
子ハ徹底ニ膺懲撲滅セサラスニハナラス

③皆様ハ本党ニ對シ徹底ナル認識ヲ持スヘキナリ
本党ハ國民主義ノ完成ト世界大國主義ヲ實現
スヘキ重大使命ヲ有シ居レリ本党ノ最高原則
タル三民主義ハ本党ノ唯一ナル信仰テアリ努力ノ

標的ナリ韓國同胞大衆ヨリ皆様ハ朝鮮民族ノ
自由平等ノ爲メニ努力スル途程ニアルニアラサルヤ
ノ！又中韓兩民族ハ必ず聯合團結スヘキ必然性ヲ
有スルニアラスヤ！テアレハ皆様ハ本党ノ主義綱
領ヲ理解シ歩調ヲ一致スルニ於テ始メテ確然タ
ル進展ヲ見ルヘキナリ！又明瞭暹キル事實ニア
ラスヤ！殊ニ本党同志等ニ本党總理ノ平等ニ
我ヲ待スル全在界民族ト聯合シテ共同奮闘セヨ
トノ遺囑ニ鑑ミテモ韓國民族革命ニ對シ全誠
ノ援助ヲ盡スヘキハ我等ノ當然タル義務ナリ
我等ノ最モ親愛セル韓國民族諸位等ヨリ！帝國
主義者ノ侵略擡行日々白熱化セル此ノ際ニ於テ諸

S 1.1.1.0-7

2735

0613

S 1.1.1.0-7

2734

0612

REEL No. A-0061

アジア歴史資料センター

逕郵局長

逕郵局長

次官

大臣

1319

拜啓愈御清榮之段奉賀上候陳者去ル廿五日御省ニ能出テ日貨排斥問題ニ付具陳仕候處種々御高配相賜リ奉深謝候其後本問題モ稍緩和ノ状態ニ立至リ候御當局ノ機且ノ御處置ノ賜ト感謝能ニ在候然ル處其後當會上海本部ヨリノ來狀ニヨレバ排日ハ依然陰性ニテ漸次深刻化シツ、アル様被存即チ日本人所有抑留品ハ返還セラレシモ華商取扱日貨ハ依然抑留シ居ルモノノ如ク尙市党部ノ抬頭、實業基金ノ徵收等アリ且同運動モ支那各地へ波及ノ機運アル趣ニ有之只管憂慮能ニ在候尤モ本件ニ就テハ御當局ニ於テモ既ニ適宜ノ御對策御執リ被下候

外務大臣
男爵 幣原喜重郎 閣下

在華日本紡績同業會
委員長 武居



昭和六年九月十六日

大阪市中區中之島二丁目
在華日本紡績同業會大阪支部

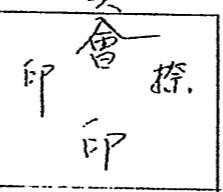
0615

位ハ少シモ躊躇セズ奮起シテ西民族ノ聯合戦線ヲ作
リ以上述ヘシル要件ヲ積極努力カスヘキヲ切望スル
次第ナリ

我等ノ標語

一 中韓西民族ノ聯合戦線ヲ形成セヨ
二 日本帝國主義ヲ打倒セヨ
三 親日走狗輩ト共党分子ヲ積極撲滅セヨ
四 中國々々民族革命ヲ完成セヨ
五 韓國民族革命ヲ完成セヨ

中國々々民族革命指導委員會 捺印
一九三〇年七月二四日

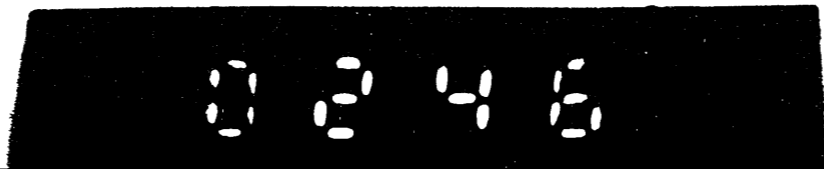


一九三〇年七月二四日

S 1.1.1.0-7

2736

0614



1319

事トハ拜察仕候得共何卒此際一層嚴重御交渉被下速ニ無法ナル同運
動ヲ終熄セシムル様御配慮ノ程願ノ至リニ有之及重ネテ陳情候也
追而本件ニ關スル當會上海本部ヨリ來狀御參考迄同封仕候ニ付御
閱覽被成下度候

大阪府中之島二丁目
在華日本紡績同業會大阪支部

大臣
電信課長

亞細亞
歐米
通商
條約
情報
文化
人事
文書
會計

寫送先

合類 11.10 20-2

昭和6 一二五七五 暗
幣原外務大臣
第四〇六號

北平
本省
九月十七日後着

矢野參事官

亞

十六日學良ニ會見ノ節滿洲ニ於テ諸種問題アル際奉天側管轄ニ屬ス
ル河北ニ於テハ日貨排斥ニ對シ一層嚴重ナル取締ヲ加ヘラレ不愉快
ナル事件ノ發生ヲ豫防セラレタク右ハ單ニ日本人所有貨物ニ對スル
ノミナラス日貨取扱支那人ニモ損害ヲ與ヘサルコトヲ期シ日支間貿
易ノ圓滿ナル發達ヲ助長セラレタキ旨申入レタルニ張ハ御申出ヲ待
ツ迄モ無ク自發的ニ取締方盡力シ居レルカ此上トモ努力スルコトト
スヘシ唯東三省ニ於テハ請合フコトヲ得ヘキモ河北省方面ハ黨部ノ

外務省

S 1.1.1.0-7

2737

0617

8

0616

REEL No. A-0061

アジア歴史資料センター

關係モアリ多少困難ナル點アリト言ヘルニ付本官ヨリ廣東ニハ日貨排斥無ク又昨年山西軍當方面ニアリシ當時黨部ハ屏息シ今回ノ如キ排日ノ聲ヲ聞カサリシカ日本カ正式ニ承認シ且同情ヲ寄セ居ル南京政府及東北側ノ實權ヲ有スル地方ニ日貨排斥行ハル、コトハ有識者中奇異ニ感シ居ル者モアリト述ヘタルニ張ハ之ヲ首肯シ御尤ノ次第ナリ何レニセヨ黨部ノ關係モアレハ自分(張)ヨリ吳鐵城ニモ話スヘキニ付貴方ヨリモ申入レラル、様致度ヲ旨答ヘタリ

次テ本官ヨリ省内ニ諸種排日「ポスター」貼附セラレ居リ中ニハ間々極端ナル日本ノ殘忍行爲ヲ詰ケルモノアリテ誤解ヲ生シ易ク不當ニ公衆ノ感情ヲ刺戟シ惹テ不愉快ナル事件發生ノ誘因トモナルコトアルヤモ知レサルニ付嚴重取締ラレタシト述ヘタルニ張モ充分注意

0618

2738

S 1.1.1.0-7

外務省

スヘント答ヘタリ

公使ヨリ上海へ轉報アリタシ

公使、南京、天津、奉天へ轉電セリ

0619

2739

S 1.1.1.0-7

外務省

REEL No. A-0061

0248

アジア歴史資料センター

(分類 A.1.1.0.20-2)

昭和六年九月十七日

在 鐵 嶺

領事代理 石 塚 邦 器

外務大臣男爵 幣原喜重郎 殿

開原縣長ノ排日取締方訓令ニ關スル件

開原縣政府員ノ語ル所ニ依レハ本月十三日終開原縣長ハ開原城公安局長及各機關代表者ヲ召集シ現下ノ時局ヲ説明シ特ニ中日交渉案件ハ日本ノ誤解ノ爲メ兩國ノ感情ヲ極度ニ硬化セシメ居ル状態ナルカ當縣下ニハ約二千ノ日韓僑居住シ一度事件發生セハ勢ノ赴ク所衝突

在鐵嶺日本領事館

S 1.1.1.0-7

2741

0621

記録件 若原山 衆揚子 排日 信

昭和六年九月廿貳日接受B

寫送先

電信課長

大臣

次官

亞細亞

歐米

通商

條約

情報

文化

人事

文書

會計

(分類 A.1.1.0.20-2)

昭和6 一二五六四 暗 漢口 十七日後發 亞、通

本省 九月十七日後着

幣原外務大臣

第六四八號

宜昌發本官宛電報

第四二號

大臣、支へ轉電アリタシ

新聞ニ依レハ當地反日會ハ南京、上海ノ例ニ從ヒ外交後授護僑會ト名稱ヲ改ムル由尙荷役船頭カ市黨部ニ赴キ日清ノ荷役差支ナキヤ同ヒタルニ對シ責任者ハ面會ヲ避ケ下役ヲシテ正面ヨリノ問ニ對シテハ許可シ難キモ適當ニ仕事ヲヤルヘント答ヘシメタル趣ナリ

重慶へ轉電セリ

外務省

S 1.1.1.0-7

2740

0620

記録件

寫送先

會文人文情條通歐亞細亞
計書事化報約商米

大臣
次官

電信課長

(分類 A1.1.0.20-2)

昭和6 一二六二七 暗 芝罘 十八日後發 亞、通
本省 九月十八日後着

幣原外務大臣
第六四號
本官發濟南宛電報
第一號

當地方排日狀況ハ累次電報ノ通ニシテサシテ熾烈ナラサルモ反日會
ハ今尙存在シ日貨ノ新規仕入ヲ禁止シ居ル爲事實日貨ノ荷動キ恢復
セス邦商ヨリハ寧ロ中國商ノ困憊少カラサル實情ナル處貴電合第一
六五號及第一六九號ニ依レハ省政府側ハ各縣長ニ對シ右取締方通令
シタルヲ以テ日貨積下シ禁止等ノコトナカルヘキ旨言明セル趣ナル

外務省

S 1.1.1.0 -7

2751

0623

ノ止ムナキ状態ニ至ル惧アリ此ノ際吾等責任者ハ細心ノ注意ヲ拂ヒ
徒ラニ排日ノ風潮ヲ誘發スヘカラス特ニ民衆運動ハ秩序ト定見ナク
大局ヲ見ルノ雅量乏シキヲ以テ極力之カ阻止取締ヲ嚴ニスヘシ且ツ
一般日、韓僑ニ對シテハ適當ノ保護ヲ加フヘシト訓令シタル趣ナリ
右何等御參考迄報告ス

本信寫送附先 奉天總領事

在鐵嶺日本領事館

S 1.1.1.0 -7

2742

0622

カ當地公安局ニテハ未タ此種通令ニ接セストノコトナルニ付當地及
 龍口方面一帶官憲ヘモ速ニ通令方省政府ヘ御掛合ヲ請フ
 大臣、支ヘ轉電シ青島ヘ暗送セリ

外務省

S 1.1.1.0-7 2752 0624

照會
 第七四五號
 昭和六年九月十八日

在奉天

總領事 林 久 治



外務大臣男爵 幣原喜重郎殿

排日宣傳文等取締方省政府ノ訓令ニ關スル件

近來遼寧省田舎地方ニ於テ朝鮮事件萬寶山事件ニ關スル排日宣傳文
 又ハ排日標語ヲ散布シ証ニ排日氣分ヲ煽動スル處行ハ遼寧省外交協會
 宣傳部策動ノ結果ト認メラルル所アリ當館ヨリ中國當局ニ嚴重抗議
 ノ結果取遼寧省政府ニ於テ各縣政府ニ對シ一律嚴重取締方通令セ
 ル趣ナリ仰參考迄

在奉天日本總領事館

S 1.1.1.0-7 2753 0625

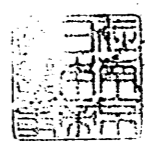
5

駐紮亞細亞
普通送第七〇〇號

昭和六年九月十八日

在南京

領事 上村伸一



昭和六年九月廿九日接受

外務大臣男爵幣原喜重郎 殿

首都反日會ノ改組後ニ於ケル狀況報告ノ件

首都各界反日護僑救國會ハ曩ニ南京市黨部ニ依ツテ改組セラレ（本月
上旬拙電参照）其後新組織條例ニ依ル委員ノ人選等行ヒ居タル處十六
日午後第一回ノ會合ヲ行ヒ李繼善、項學儒、林慶隆、張樹眞、徐元泰
唐國楨、穆華軒、倪光和、朱尙琳、等參會ノ上左記各項決議シタリ

S 1.1.1.0 -7

2754

0626

通A 1.1.1.0-7

(一) 唐國楨、穆運城、倪光和三名ヲ常務委員、項學儒ヲ總務部長、朱尙琳ヲ宣傳部長、華僑代表ヲ検査部長（華僑代表ノ來會以前ハ李繼善代理ス）ニ夫々推舉ス

0627

(二) 各種條例及細則ノ修正ハ各關係部長之ニ當リ次回ノ會議ノ討議ヲ求ムヘシ

右御參考迄報告ス

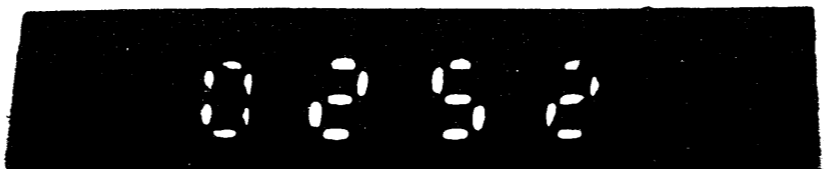
本信寫送付先

公使 上海 北平 天津 青島 漢口 福州 廣東

2755

S 1.1.1.0 -7

REEL No. A-0061



秘

昭和6

天津
本省

九月二十日 發着

亞

田尻總領事代理

第三二四號

往電第三一九號ニ關シ

其後外交交渉會ハ忽日責排斥運動ヨリ手ヲ引キ又經濟絶交委員會ハ十六日以來通貨證ヲ發給スルコトトナレルヲ以テ漸次荷動ヲ見當地ノ排日貨運動モサシテ實害ナキニ至レリ

右料金ハ實價ノ千分ノ一乃至三トシテ諸經費ヲ控除シタル残りハ悉ク水災救済金ニ充當セラル、速ナリ尙工務會ハ活動ヲ停止シタルモ何時絶交會ノ行動ニ干渉スルヤモ計リ難キ次第ニ付通人側ニテハ市

電信寫

政府ト協力シ兩反日團體ノ解散ヲ行ヒ別ニ國貨提唱委員會ノ如キモノニ改組スヘク運動中ナルカ如シ

公使ヨリ上海ヘ轉報アリタシ

支、北平、奉天、南京ヘ轉電セリ

S 1.1.1.0-7

2757

S 1.1.1.0-7

2756

0628

機密第五三一號

昭和六年九月二十一日

在安東

領事 米澤 菊

外務大臣男爵幣原喜重郎殿



中國官憲、團體等ノ排日言動ニ關スル件
本件ニ關シテハ隨時報告ノ通ナル處萬寶山事件、朝鮮鮮支人衝突事件發生以來中國人排日指導階級ニ於テハ該事件ハ日本カ鮮人ヲ使喚シテ中國人ニ對シ事端ヲ醸サシメ依テ以テ中國人ノ對鮮人惡感ヲ激成シ之カ報復トシテ中國人カ鮮人ニ對シ暴虐行動ニ出ツル如ク仕向ケ之ヲ口實トシテ武力ヲ以テ滿蒙ヲ侵略セントスル日本ノ苦肉策ナ

在安東日本領事館

Handwritten notes and signatures on the right margin.

S 1.1.1.0-7

2758

0629

※リトスル排日論法著シク高調サレツツアリ就中遼寧省國民外交協會ノ宣傳ハ標語又ハ漫畫「ボスタ！」等ヲ用ヒ極メテ露骨ナル排日鼓吹ヲ爲シツツアリテ最近朝鮮側官憲其ノ他ヨリ入手セル情報左記ノ如ク中國民衆ニ對シ相當深刻ナル衝動ヲ與ヘツツアルモノト認メラルルニ付何等御參考迄報告ス

記

一、寬甸縣地方

(一)全縣大青溝公安分所長ハ客月十七日所員及地方有志召集席上日本ハ對支交渉ニ勝算ナキヨリ出先官憲及親日鮮人ヲシテ萬寶山事件、鮮内暴動等ヲ起サシメ以テ中國人カ滿洲ニ於テ日鮮人ニ對シ報復行爲ニ出ツル様仕向ケ之ヲ機會ニ滿蒙侵略ノ野望ヲ遂ケントスル苦肉策ニ出テツツアルモノニ付中國人ハ一致シテ國權擁護ニ當ラサルヘカラスト講演シ又全縣長甸河口ニ歸省中ノ熱河駐軍ノ下士王某モ附近住民ニ全様ノ排日鼓吹ヲ爲シツ

在安東日本領事館

S 1.1.1.0-7

2759

0630

REEL No. A-0061

アジア歴史資料センター

ツアリ

(二) 全縣小蒲石河豪商華人順懋德カ七月中店內裝飾ニ萬國旗ヲ使用セシ處公安分局員及學生等ハ脅迫的言動ヲ以テ右萬國旗中ヨリ日本國旗ヲ取除カシメタリ

(三) 全縣礮子溝地方中國官民ハ在住鮮人ニ對シ朝鮮ハ古來中國ノ屬領アリシヲ中國ヨリ自發的ニ解放獨立セシメタルニ日本ハ日清日露戰役ノ餘勢ヲ以テ之ヲ併呑セルカ歴史的民族性的ニ自然接近共鳴ノ素質アル華鮮人ノ現状ニ不安ヲ感セル日本ハ萬寶山事件、朝鮮事件ヲ誘發セシメテ華鮮人ヲ離間セントセシモノニシテ鮮人ノ立場ニハ同情スルモ日本打倒ノ爲ニハ鮮人ヲ憐憫トスルモ亦已ムラ得ストノ言ヲ弄シツツアリ

(四) 全縣公安局長ハ全省警務處長ノ訓令ナリトテ客月九日左記要旨ヲ隸下ニ轉令セリ

萬寶山事件、朝鮮事件以來日本人ノ滿洲旅行者増加シ現ニ日本帝

在安東日本領事館

0631

S 1.1.1.0-7 2760

大生等二十名モ特産物視察ニ藉口シ在滿鮮人ノ對支感情ヲ惡化セシメ騷擾惹起ノ使命ヲ帶ヒ居レル疑アリ依テ日本人ノ行動ヲ嚴査シ下記事項ヲ即報スヘシ云々

(イ) 旅行者ノ國籍、氏名年齢、團體ニ在リテハ引卒者ノ氏名

(ロ) 視察要項

(ハ) 入退境年月日時

(ニ) 全縣長ハ省主席ノ秘訓ニ依ルモノノ如ク客月下旬左記要旨ヲ縣内公安機關ニ密令セリ

日本ハ滿洲ニ一ヶ師團ヲ増置シ武力侵略ノ底意アルモ中國ノ反對ト列國ノ手前ヲ憚リ實行シ得サルモ最近通化縣ノ刀匪中ニ四名ノ日本人アリトノ情報アリテ刀匪ヲ操縦シテ涉外問題ヲ作り軍隊ヲ入境セシメントスルモノノ如クニ付内査ニ努メ連絡ノ情況、舉證ニ努ムヘシ云々

(六) 全縣西門通溝堂ニ於テ八月六日ヨリ全二十九日迄毎日午後二時ヨ

在安東日本領事館

S 1.1.1.0-7 2761

0632

REEL No. A-0061



リ三時半頃迄地方民ヲ集メ農民保安講演會ノ名義ニテ三名ノ講師
 カ聽集ニ對シ古來親子兄弟ノ間柄ナル鮮人カ朝鮮事件ノ如キ暴虐
 ヲ敢テセルハ日本ノ使曠ニ依ルモノナリトテ鮮人カ日本人ノ使曠
 ニ依リ中國人ニ暴行シツツアル諷刺畫ヲ掲ケテ排日講演ヲ爲セリ
 (七)省國民外交協會寬甸分會ニテハ外人ノ經營スル華文新聞ハ日本帝
 國主義ノ機關紙ナレハ購讀スヘカラストノ宣傳文ヲ客月末林公所
 商務會ニ送付シ各部落要所ニ揭示セリ
 右宣傳文ハ日本機關華文紙タルヲ列舉シ日本ノ對支野心ヲ誣ヒタ
 ル長文ノモノナルカ其ノ末尾ニ列記セル標語左ノ如シ

- 一、華文外報ハ滿蒙侵略政策ノ機關紙ナリ
- 一、華文外報ハ中國統一ノ破壞宣傳ヲ爲ス
- 一、華文 外報ハ中國民族ニ親日思想ヲ注入スル機關紙ナリ
- 一、華文外報ハ中害日利的宣傳紙ナリ
- 一、華文外報ノ閱讀ハ亡國思想ノ涵養ナリ

在安東日本領事館

B11

一、華文外報閱讀同胞ハ國民革命ニ違背スル罪人ナリ

(八)全縣下漏河某支商ハ全縣白菜地ヨリ地下足袋四十足ヲ仕入レ歸途
 不大遠保安隊員ヨリ日本製品ヲ購入販賣スルハ不都合ナリトテ毆
 打サレ且罰金トシテ十元ヲ徵收サレタリ

一、輯安縣地方

(一)全縣第二公署安分局長ハ縣長ノ命ナリトテ下記要旨ヲ隸下ニ通達
 セリ

(1)日本ハ朝鮮事件ニ因ル對華僑賠償金ノ支出ニ著シ不良鮮人ヲ入
 境セシメ中國人ノ鮮人ニ對スル感情ヲ惡化シテ韓僑ニ對スル報
 復的暴行ニ出テシメ以テ彼我損害ヲ相殺セントノ惡謀ヲ廻シツ
 ツアル模様アリ依テ一時ニ五名以上ノ鮮人ノ入境及三里以上與
 地ヘノ鮮人旅行者ハ阻止スヘキコト

(四)民國所有火繩銃ヲ手入セシメ一挺ニ付火藥二十斤ヲ準備セシム
 ルコト

在安東日本領事館

B11

S 1.1.1.0-7

2763

0634

S 1.1.1.0-7

2762

0635

(ハ) 江岸警戒ノ爲各村二十名ノ自衛
 交代江岸ヲ遊動警戒セシムルコト
 (ニ) 鮮地ヨリノ入境鮮人ノ檢問、身體檢査ヲ勵行シ又在住鮮人ノ鮮
 地へ渡江ヲ阻止スルコト
 (三) 全縣師範學校ニテハ遼寧省外交協會ヨリ送付シ來レル鮮人カ華人
 ヲ斧鎌食刀等ニテ毆打殺害セル圖ノ後ニ日本官憲カ後向ニ立チ教
 唆セル寓意ノ印刷漫畫ヲ校内ニ貼布シ居レルカ他ノ各縣ニモ全様
 送付セリ
 (四) 全縣黃柏甸子商務會ニテハ八月二十五日遼寧省日貨排斥一分子ト
 署名セル下記宣傳紙多數郵送ヲ受ケ全地支商ニ配布セリ
 一、經濟的日貨ヲ排斥シ國交ヲ斷絶スルコト
 二、全中國民ハ早ク覺醒セヨ此際吾中國民ハ一致團結シテ日本人ニ
 絶對ニ物品ヲ賣ラス又日本製品ヲ使用セサルコト
 三、以上ノ通一致團結シ五ヶ年繼續ニテ排斥セハ日本人ハ自ラ退出

在安東日本領事館

S 1.1.1.0 -7

2764

0635

一、臨江縣地方
 スヘシ
 (一) 全縣教育局及各中等學校ハ客月一日附ニテ遼寧省外交協會青年
 部ヨリ左記要旨ノ排日激文ニ接シ以來學生等ハ之ヲ一般民衆ニ
 宣傳シツツアリ
 我同胞ハ萬寶山事件ノ真相ヲ知ルヤ日本帝國主義者ハ走狗韓僑
 ヲシテ幾千天地ノ邦土ヲ僑竊開墾シ地主住民ノ之ヲ阻止スルヤ
 日本軍警ハ武力ヲ以テ官民ヲ驅逐シ剩サヘ事ヲ構ヘテ虛偽ノ宣
 傳ヲ爲シ蒙昧ナル鮮人ヲ使嫉シテ朝鮮事件ヲ起サシメ官憲ハ其
 ノ暴舉ヲ傍觀セルノミカ寧口暴徒ニ助勢スル非人道ヲ敢行セリ
 スクシテ日本ハ常ニ我滿蒙ヲ脅カシ國權ヲ侵略蹂躪セントシツ
 ツアリ是レ畢竟吾ト爲政者カ派閥内争ヲ事トシ國政ヲ顧ミサル
 ニ因ルモ亦四億萬同胞ノ愛國心缺如ノ爲メ外敵ニ乘セララルニ
 至ルモノナレハ全國民衆ハ速ニ覺醒シ同心協力シテ日本帝國

在安東日本領事館

S 1.1.1.0 -7

2765

0636

REEL No. A-0061

主義ノ侵略ヲ排斥シ累積セル國辱ヲ雪キ民國ノ危態ヲ一掃セサルヘカラス云々

(二) 本月五日遼寧省外交協會臨江支部ニ於テハ全協會本部ヨリ送り來レル左記三種ノ大形排日「ボスタ」ヲ市内要所ニ貼付セリ

(イ) 鮮人カ中國人ヲ虐殺セル圖ヲ描キ其ノ下ニ「倭奴韓人使嗾我同胞壓迫虐殺血痕悲惨」云々ノ文字ヲ記セルモノ

(ロ) 朝鮮及滿洲地圖ノ上ニ日章旗ヲ持テル帝國軍人カ恰モ鮮人ヲ指揮シテ中國人ヲ虐殺セントシツツアル圖ヲ描キ其ノ右側ニ「日本ノ使用鮮人我同胞壓迫中國領土侵略」云々文字ヲ記入セルモノ

(ハ) 日本官憲カ大砲及機關銃ヲ以テ中國人ヲ攻撃シツツアル圖ノ下ニ「日本官憲暴虐韓人保護藉口無抵抗我同胞攻撃慘殺」云々ノ文字ヲ記入セルモノ

一、安東

在安東日本領事館

S 1.1.1.0-7

2766

0637

遼寧國民外交協會ハ客月下旬安東外交分會ニ對シ左記十項ヲ通牒シ來レル由ニテ全分會ニ於テハ商務會其ノ他ノ機關ト連絡シ民衆ニ周知徹底セシムル豫定ナリ

- (一) 國貨委員會組織
 - (二) 外貨検査委員會組織
 - (三) 國貨販賣社ノ組織
 - (四) 對外貿易委員會組織
 - (五) 外貨消費稅ノ徵收 實行
 - (六) 終身國貨愛用
 - (七) 婦女ノ本國粧飾品愛用勸誘
 - (八) 國貨愛用ニ對スル新方法新社會組織ノ建議
 - (九) 農村ニ各種事業會社ノ組織
 - (十) 兒童ノ國貨愛用習慣
- 以上

本信寫送付先 公使 北平 奉天 吉林 間島 長春

鐵嶺 遼陽

在安東日本領事館

S 1.1.1.0-7

2767

0638

懸案

文書課長 公文信案

文書課發送 昭和六年拾月廿參日發送済 淨書 (甲號用紙)

主 亞細亞局長 (起草昭和六年十月二十日) 正校(原稿) (淨書)

管 機密第一〇四〇號 昭和 昭和六年拾月廿參日附 附屬書 通

受信 堀切拓務次官

人名 堀切拓務次官

發信 永井次官

人名 永井次官

件名 中国々民党中央執行委員會、排日之運動戒告文 配布之要案

送達 朝西 友輝

別紙御參考迄ニ送付ス

(昭和六年九月一日附) 向島 館來(往) 機密第一〇三三號寫及附屬書寫

外務省

S 1.1.1.0-7

2769

23 17

0640

懸案

文書課長 公文信案

文書課發送 昭和六年九月廿貳日發送済 淨書 (甲號用紙)

主 亞細亞局長 (起草昭和六年九月十七日) 正校(原稿) (淨書)

管 機密第一九七三號 昭和 昭和六年九月廿壹日 附屬書 通

受信 堀切拓務次官

人名 堀切拓務次官

發信 永井次官

人名 永井次官

件名 排日ボスター撤去方々案、收改ニ関スル件

送達 永井次官

別紙御參考迄ニ送付ス

(昭和六年九月一日附) 在 道化 館來(往) 機密第一九四號寫及附屬書寫

外務省

S 1.1.1.0-7

2768

21 17

0639

REEL No. A-0061

0639

アジア歴史資料センター